

令和8年度 江戸川区立鹿本中学校 学校経営計画グランドデザイン

法令・学習指導要録
文科省方針・都教委
目標・具体的施策

教育目標
自律（自らを律し、主体的に活躍できる生徒） 敬愛（お互いを敬い、協働できる生徒）
探求（自ら学びに取り組める生徒）
～ 自他を認め合い、主体的に学習し、行動できる鹿中生～
(生徒の自己肯定感を高め、思いやりのある学習集団を育成)

江戸川区
教育目標・基本方針
地域の歴史・伝統文化

目指す学校像
生徒が生き生きとして、教師と生徒また、生徒同士が共に成長を実感できる学校づくりのため、下記にある基本理念のもと、教育環境を充実させる。

目指す教師像
○生徒の学ぶ意欲を引き出す教師 ○生徒の声に耳を傾け、共感的に理解し、励まし、支援する教師 ○愛情を注ぐ教師

中長期的目標

- 1 教育課程の趣旨を踏まえて、単元や題材の中で「何ができるようになるか」を明確にし、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図る
- 2 互いの生命と人格を尊重するとともに、自己を律しつつ、他と協調し、他を思いやる豊かな心の育成を図る
- 3 自己の体力の特徴を踏まえた積極的な運動習慣、生活リズム（睡眠、食事、スマホやゲーム依存）の改善、メンタルケアの推進を通して健康・体力の増進を図る
- 4 一人一人の生徒理解に努め、心が触れ合う豊かな関わり合いを通して、社会性や人間性を育む
- 5 学校・地域・保護者が一体となって生徒を育てる体制を整え、愛校心や地域に対する心情を育成する
- 6 教育活動において、共生社会の実現に必要な資質である「障がい者理解」「豊かな国際感覚」「伝統・文化」「探求」等の充実を図る
- 7 特別支援教育の充実、特色ある学校づくり、「生徒指導提要」に沿った生徒自らに考えさせる生活指導を推進する

社会に開かれた教育課程の実現 ～「多様な文化を受け入れて、周囲の人と協力をしながら物事を解決する力」の基礎を養う～

- ① 学校評議委員会に積極的に教育活動を公開し、学校関係者評価の充実を図る。また、保護者に学校での生徒の様子を積極的に伝える。(学校だより・学年、学級だより・保護者会・学校HP等)
- ② 地域人材による教育活動への参画を推進し、生徒が多様な大人と関わる機会を創出して、多様な価値観や人との関わり方を学ぶ機会をつくる。
- ③ 生徒が地域の中で成長することを踏まえ学校として地域と連携をして生徒の地域活動への参加、ボランティア活動への参加を推進する。

生徒理解と生徒指導の充実

- ① 落ち着いて規律ある学校生活が送れるように指導する。
～挨拶・時間を守る・約束を守る・役割を果たす～
- ② 生徒一人一人の変化を見抜き、報告・連絡・相談を徹底し、いじめ、不登校、虐待、問題行動等の早期発見と組織力を生かした迅速かつ適切な対応に努める。
- ③ 実践的な力が身に付くような様々な場面を想定した避難訓練を計画・実施し、防災意識と実践力の向上を図る。
- ④ 特別支援委員会を中心とした特別支援教育の充実
- ⑤ 全教職員で情報共有を行うとともに、給食時の確認を徹底して行い、食物アレルギー対応に万全を期す。

生徒を主語にした授業づくり

- ① 「生徒が何を学んで、どのように学ぶのか」を柱にした授業づくり。
- ② 「個別最適な学び」(個に応じた学習方法を選択させる)と「協働的な学び」(学んだことを仲間と共有、意見を出して考えを深める。新たな考えや発想、学んだことを表現)
- ③ 評価基準の明確化、指導と評価の一体化 ※「主体的に取り組む態度」の評価
- ④ ICT利活用の促進
- ⑤ 教育的配慮の必要な生徒の教育的ニーズに応じた指導支援 ※合理的配慮の対応

健康・体力の増進

- ① 生徒が体力や運動能力を客観的に把握し、運動する喜びや楽しさを体得させる。
- ② 食事・睡眠・スマホなど生活習慣の改善や「心の健康」について、生徒が自分の健康を積極的に改善する力を育成する。

人権を尊重する生徒の育成（社会性・人間性の育成）

- ① あらゆる偏見や差別をなくし、生涯一人一人がかけがえのない人間として尊重される人権教育の推進を図る。
- ② 自分の考えや思いを言語化するだけでなく、相手の思いを聴く力を身に付けさせる。
※考え方の違い等を丁寧に対話して、対立を乗り越え合意形成を図る力を身に付けさせる。
- ③ 肯定的な学級風土を醸成した学級づくりを推進し、安全で安心、あたたかい学校風土をつくる。

「チーム SHIKAMOTO」としての学校組織・運営

- ① 教職員の同僚性と共同性を大切にして、OJTを意識した機動力のあるコミュニティを作る
- ② 教育者としての資質・能力の向上と授業改善を図り、生徒・保護者・地域の信頼にこたえる質の高い教育実践
- ③ 迅速で誠意と心遣いが感じられる対応を通して、保護者・地域・関係機関との良好な信頼関係の構築
- ④ 服務規律を厳守し、教育公務員としての自覚と誇りを持ち、職務にあたる